

人間尊重を基盤とし、教育関係法規並びに国・県・地域・市の教育方針を基調に、公教育の理念を踏まえた教育を推進する。

【学校教育目標】
豊かな心をもち、自ら学ぶたくましく、自ら輝く学校～
キャッチフレーズ

郷土の歴史や文化、本校の伝統を重んじ、学校や地域社会との教育課題を的確に把握して、保護者や地域の願いに応える教育を推進する。

【学校経営方針】

- チーム阿中（チーム力を生かす）和と協働
教職員個々が「よさを発揮できる環境」「よさを共有でき、認め合い、生かす合う」「互いに同僚性を高め合う」
- ※ **生徒に寄り添う「Mom姿勢」**
【M：見つける o：思いをめぐらす m：向き合う】
すべでは生徒のために（生徒にとどめてどうか？）
- (1) 生徒と教職員の健康と安全が第一
 - (2) 生徒の成長のために、教師は力量を発揮
 - (3) 生徒の夢を育み、人権回和教育の視点に立った、一人一人を大切にしたい教育（人権教育はすべての教育の基本）
 - (4) 厳しさと温かさ、師弟同行を基本理念とした心の触れ合い教育
 - (5) 健康や安全についての意識を高め、生涯を通じて健康の保持や安全の確保ができる教育
 - (6) 郷土の自然や文化への理解を深め、郷土愛に満ちた生徒の育成
 - (7) PDCAマネジメントを重視した校務推進と改善
 - (8) 社会に関わられた学校（地域の中の学校）、情報発信と連携
 - (9) 家庭・地域・関係機関との信頼と協力による教育の推進
 - (10) 家庭・地域・関係機関との信頼と協力による教育の推進

【めざす学校像】

- 礼儀正しく、規律ある学校
- 明るく、活力に満ちた学校
- 学力が向上する学校
- 美しく、整然とした学校
- 家庭や地域から信頼され、期待される学校

【めざす生徒像】

- 自ら真剣に学ぶ生徒
- 自ら考え、正しく行動する生徒
- 勤労を尊び、進んで奉仕する生徒
- 明るく素直で、思いやりのある生徒
- 責任をもって、最後までやり抜く生徒

【めざす教師像】

- 優しさと厳しさがあがり、人間性豊かな教師
- 研修に励み、指導力のある教師
- 師弟同行、率先垂範する教師
- 一人一人の生徒を大切に、個性を伸ばす教師
- 生徒・保護者・同僚から信頼される教師

【校訓】

向学
友愛
自立

(マート)
やる気
誠実

【教育課題と努力点】

- I 生徒の安心・安全と健康
 - II 豊かな心の育成と確かな学力の定着
 - III 自己肯定感の醸成
- 【具体的な数値目標】
- 1 学力に関する事項
・ 鹿児島学習定着度調査（全教科県平均超え）
・ 全国学力・学習状況調査（全国平均超え）
・ 標準学力検査（全教科；全国(100)超え）
・ 家庭学習時間2時間以上（全学年80%）
・ ICT機器の活用（全職員100%）
 - 2 生徒指導に関する事項
・ いじめ発見・解消率向上、問題行動5件以内
 - 3 不登校率2割解消
・ 生徒の健康・安全
 - 4 けが事故(50%減)・う歯の未処置者(50%減)

最重点項目・・・「確かな学力の定着」「いじめ・不登校の未然防止と早期対応」「体系的なキャリア教育」

プラン1【確かな学力】

- 【主体的・対話的で、深い学び】毎時間の授業で勝負する
- 1 職員研修の充実
・ 校内研修テーママ「ひとみ輝く」生徒を育成し、「主体的・対話的で深い学び」に立った教育の実践
・ 授業を通して研修「コアスキルプロジェクト」の継承、租税教育の充実（県租税教育研究委嘱 R5～R6）、学力向上プログラム、初任校研修等
 - 2 指導方法の工夫改善
・ 研究テーマに沿った授業改善（共通実践事項の実行）
・ 北薩の授業づくり3ポイント（学習意欲を高める）
・ グループ授業やペア活動の充実（伝え合い、学び合い）
・ 教科の枠を超えた、授業を通しての研修
・ タブレットの効果的な活用と言語活動の重視
 - 3 学年体制での指導（道徳・朝自習・補充指導等）
・ 土曜学習時間確保（阿中タイムの確実な実施と早届け）
・ 家庭学習時間の確保（教科・道徳・特活・学校行事・部活動）
 - 4 自己肯定感の醸成（教科・道徳・特活・学校行事・部活動）

プラン2【豊かな心】

- 【生徒一人一人に寄り添い語る】誠実に寄り添い語る
- 1 発達指示の生徒指導（魅力ある学校づくり）
・ 心のこもった「あいさつ」への取組
・ 「時を守り、場を清め、礼をつくす」共通実践
・ 教科指導と生徒指導の一体化した授業づくり
 - 2 生徒指導体制の確立(チーム力)
・ いじめ、不登校への対応（生徒指導委員会、スマイル委員会、活性化<SC>SSW・支援員・関係機関等）
・ 道徳の時間の充実
・ 考え議論する授業、道徳の評価の実施及び研究
 - 3 授業公開「全校一斉」「いじめ」授業実施
・ キャリア教育の充実、生徒会活動の活性化
 - 4 人権回和教育の推進
 - 5 命の大切さを学ぶ教育、ボランティア活動の推進
 - 6 自己肯定感の醸成「高揚感」「有用感」「成就感」の感得
 - 7 特別支援教育の充実（合理的な配慮、支援員の効果的活用）
 - 8 部活動の充実（自己有用感・自己肯定感・自尊感情）

プラン3【安心・安全と健康】

- 【健康と安全は何よりも優先】自分で自分の命や体を守る
- 1 安全指導・安全管理の徹底
 - 2 体力・気力づくりの推進
・ 教科体育、体管的行事の充実
・ 補助運動や一校一運動の実践
・ 集団行動様式の習得
 - 3 健康の保持増進
・ 基本的な生活習慣の確立
・ 「早寝・早起き・朝ご飯」の推進
・ 確かな健康観察の実施
・ 清潔、整理整頓（安全指導の第一歩）
・ 学校安全の日（月1回安全点検と交通安全指導の実施）
・ フッ化物口洗の定期的な実施と虫歯の予防
・ 学校保健委員会の充実
・ 講師を招聘しての教育
 - 4 命の教育、食育、薬物乱用防止教室、血液教育等

信頼される学校・教職員

（責任を果たす教育）

「阿中で学んでよかった！」

チーム阿中・同僚性を発揮！

- (1) 一人一人の使命感と職責感！
- (2) 専門性に基づくチーム体制の構築
- (3) 学校マネジメント機能の強化、組織力
- (4) 一人一人が力を発揮できる環境整備

「後姿の教育」

- 1 教師の姿、本気度
- 2 生徒との信頼関係の構築
- 3 保護者や地域との積極的な連携
・ P.T.A.行事や地域行事への積極的参加、保護者への対応（誠意ある態度・マナー）
・ 「学校運営協議会」「信頼される学校づくりのための委員会」開催
・ 職務規律の厳正確保
- 4 ※ 自分を守る、家族を守る